事業所名： グループホーム第二みほの

作成日： 平成 25年 2月 3日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	（5）	玄関の施錠について、施設の周りの環境が認知症高齢者単独で外出するには危険と思われる。付き添いの職員を付けるためには、入居者の介護の手間がかかる方が多いため困難な状態である。	施設の周りの環境を整備し、認知症高齢者が単独で玄関から外出しても危険のないようにする。できるだけ、見守り付き添いのできるような体制を作る。	施設周りのフェンスを作ることで、安全が確保できる。業務内容の見直しや職員増員の検討をしてもらう。	6 か月
2	（3）	参加家族も高齢化しており仕事もあるため、頻回な開催は迷惑な様子がある。主旨を理解していただき了解を得る。	年回2回の開催から、6回の開催に増やす。	再度、主旨の説明を行い、参加者の理解を得て開催回数を増やす。	6 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。